

多摩川衛生組合インシデント等報告書(平成27年2月17日から平成27年5月27日まで)

	事故発生日	発生場所	事故内容	対応・処理・結果
1	平成27年 4月21日	可燃ごみ ピット6番 ゲート	4月21日、午前10時3分、ごみピット内 で火災発生。	11時3分鎮火確認。不燃・粗大ごみの破 砕可燃物から何らかの発火物が可燃ご みピットに移送されたことが、原因と考え られる。構成市に対し、危険物混入防止 の徹底を依頼する。
2	平成27年 4月22日	灰溶融処理 施設	細粒灰バンカ切り出しゲートの駆動用 シリンダーロッドの灰もれの改善作業中 に、運転委託職員が機器の状況を確認 するため下降操作をしたときに、もう一 人の作業員が右手小指をゲートストップ パーと調整ボルトに挟まれて負傷する 労働災害事故が発生。	安全管理面では、作業員間で声掛け確 認をしていたが、負傷者は機器の位置 確認に意識が集中して、右手小指が調 整ボルトに乗っていることに気がつかない まま、下降操作の合図をしたことが原 因と考えられる。
3	平成27年 5月20日	有害物混入 (可燃ピット ダンピング ボックス)	5月20日、午後3時4分、事故等再発防 止策の一環として組合職員が可燃ピット ダンピングボックスにおいて可燃ごみ の搬入物検査を実施していたところ、稲 城市の委託業者である調布清掃の収 集車から不燃物及び蛍光管、乾電池な どの有害物が発見されたので、全て取 り除いて、プラットフォームに一時保管を した。	稲城市に連絡し、稲城市担当者が除去 した不燃物及び有害物を確認した後に、 全てを委託業者に引き取らせた。 委託業者である調布清掃が収集したご みを誤って選別して可燃ごみとして搬入 したためと思われる。 委託業者の委託元である稲城市に嚴重 注意を行う。
4	平成27年 5月25日	タービン 発電機	5月25日午後2時28分、地震発生によ るタービン停止。	各所の点検を実施し、異常のないことを 確認の上、3時30分から再起動を開始 し、5時12分に完了する。